



平成 22 年 2 月 1 日

## 株式会社宇佐見商店とジェノスグループ株式会社の資本・業務提携について

ジェノスグループ株式会社は千葉県を代表する酒類卸の株式会社宇佐見商店(本社 千葉市中央区、代表取締役社長 宇佐見 透)と、平成22年2月1日より、お互いの株式を持ち合うとともに、今後緊密な協業関係を構築していくことで合意しスタートしました。これによって、両社の更なる市場規模の拡大と取引の優位性を強化することになります。

### 【内 容】

#### (1) 宇佐見商店とジェノスグループが資本提携

ジェノスグループ株式会社(本社 東京都目黒区、代表取締役社長 田邊辰雄)と、千葉県を代表する酒類卸の株式会社宇佐見商店(本社 千葉市中央区、代表取締役社長 宇佐見透)は、相互に関連株式を持ち合うこととなりました。

#### (2) 宇佐見商店とジェノスグループが業務提携

今回の資本提携を契機として、宇佐見商店株式会社とジェノスグループ株式会社は、実際の事業運営の面においても、密接に連携して参ります。

#### ①商品調達の規模拡大と仕入効率の向上

宇佐見商店は、千葉県印旛郡の名門・宇佐見醤油醸造本家を源流として明治 37 年に初代宇佐見萬平により創業され、2代宇佐見保雄がヤマサ醤油・ユニオンビール(現・アサヒビール)の特約となり昭和7年に陸軍御用を拝命、3代宇佐見昇が昭和 33 年に法人化したという歴史を有する老舗であり、現在、4代目が千葉県卸酒販組合監事ならびに千葉県酒類業懇話会理事を務める有力な酒類卸として、大手小売業や一般酒販店ならびに県や市の公共施設、ホテル・会館など数百ヶ所を販売先とする堅実な事業基盤を築き上げてきました。

この宇佐見商店の販売先にジェノスグループが加わることで、宇佐見商店の調達規模が大幅に拡大し、両社の仕入効率はともに大きく向上することになります。

#### ②営業地域の拡大と物流効率の向上

両社の得意先は現在合わせて約 6,000 軒で、うち千葉エリアは約 1,000 軒となります。この2社が業務提携に踏み込むことで、千葉県でもトップクラスの業務用酒類卸グループが誕生す

ることになります。宇佐見商店の配送合理化を推進するため、物流拠点をジェノスグループ千葉支店へ移転し、大型配送センターとしての利便性をもとに、効率的な配送を実現することと致しました。また、これによって、ジェノスグループ側の配送効率についても飛躍的に向上します。

### ③情報システムの近代化

仕入面・営業面の規模拡大に伴い、両社で使用する基幹情報システムのデータ交換を双方向化し、市場情報や商品情報などが適時適切な形式で蓄積され、戦略的な有用性のある形で解析し、顧客サービスの多様化と両社のシェア拡大のための情報武装をサポートしていきます。

現在ジェノスグループで使用中的受発注システムは、インターネットを通じて仕入先や得意先飲食店とを結び、日々の正確で効率的な受発注を可能にしたもので、携帯電話での利用も可能となり、お客様のあらゆる要望に応えられる態勢づくりを目指しております。

#### (3) 今後の宇佐見商店の位置づけ

今回の資本・業務提携により、宇佐見商店は物流拠点をジェノスグループ千葉支店内に移転しますが、法人格には何ら変動はなく、従来どおり株式会社宇佐見商店の法人格と酒類販売業免許（全酒類卸）により営業を継続します。

#### (4) 今後の業務提携の拡大について

この2社の資本・業務提携により、名実ともに千葉地区の業務用酒類卸の中核企業となります。今後とも同業者様には業務提携を呼びかけていきます。

### 【お問い合わせ先】

ジェノスグループ株式会社

総務部 島田・佐々木

電話 03-5773-4782